

2 大学

(1) 就職者総数は2,217人で、前年より96人減少している。そのうち県内に就職した者は587人で、前年より20人減少している。県内就職率は26.5%で、前年より0.3ポイント上昇している。

県内就職率を学部別で見ると、家政学部が69.8%で、最も高い県内就職率となっている。他の学部についてみると、文学部は46.3%、商経学部は13.6%、工学部は22.8%、医学部は45.2%、看護学部は50.0%、教育学部は45.2%で、前年よりそれぞれ7.0ポイント上昇、0.1ポイント低下、3.3ポイント上昇、3.1ポイント上昇、1.1ポイント上昇、9.5ポイント低下となっている。

県外就職者は1,630人で、前年より76人減少している。県外就職の状況を就職先地方別で見ると、関東674人(41.3%)、九州473人(29.0%)、近畿195人(12.0%)、中部90人(5.5%)の順となっている。

進学者総数は271人で、前年より77人減少している。県内進学率は62.7%で、前年より18.6ポイント低下している。

表4 学部別進路状況(大学)

(単位:人、%)

区 分	総 数											
	21年3月		20年3月		21年3月		20年3月		21年3月		20年3月	
	21年3月	20年3月	21年3月	20年3月	21年3月	20年3月	21年3月	20年3月	21年3月	20年3月	21年3月	20年3月
卒業生総数	3,168	3,300	468	534	1,515	1,551	596	633	168	154		
就職者総数	2,217	2,313	229	300	1,107	1,129	386	394	155	145		
就職率	70.0	70.1	48.9	56.2	73.1	72.8	64.8	62.2	92.3	94.2		
うち県内就職者	587	607	106	118	150	155	88	77	70	61		
県内就職率	26.5	26.2	46.3	39.3	13.6	13.7	22.8	19.5	45.2	42.1		
進学者総数	271	348	26	35	60	69	163	196	1	5		
進学率	8.6	10.5	5.6	6.6	4.0	4.4	27.3	31.0	0.6	3.2		
うち県内進学者	170	283	-	29	10	38	146	177	-	1		
県内進学率	62.7	81.3	-	82.9	16.7	55.1	89.6	90.3	-	20.0		
一時的な仕事に就いた者	41	76	39	69	1	-	-	-	-	-		
一時的な仕事に就いた者の率	1.3	2.3	8.3	12.9	0.1	-	-	-	-	-		
うち県内居住者	13	22	13	22	-	-	-	-	-	-		
県内居住率	31.7	28.9	2.8	4.1	-	-	-	-	-	-		
その他総数	639	563	174	130	347	353	47	43	12	4		
その他の率	20.2	17.1	37.2	24.3	22.9	22.8	7.9	6.8	7.1	2.6		
うち県内居住者	116	102	36	31	31	29	20	16	6	1		
県内居住率	18.2	18.1	20.7	23.8	8.9	8.2	42.6	37.2	50.0	25.0		
つづき												
区 分	看護学部		家政学部		教育学部							
	21年3月	20年3月	21年3月	20年3月	21年3月	20年3月						
卒業生総数	80	94	75	83	266	251						
就職者総数	78	92	63	72	199	181						
就職率	97.5	97.9	84.0	86.7	74.8	72.1						
うち県内就職者	39	45	44	52	90	99						
県内就職率	50.0	48.9	69.8	72.2	45.2	54.7						
進学者総数	1	2	3	5	17	36						
進学率	1.3	2.1	4.0	6.0	6.4	14.3						
うち県内進学者	1	2	-	4	13	32						
県内進学率	100.0	100.0	-	80.0	76.5	88.9						
一時的な仕事に就いた者	-	-	1	5	-	2						
一時的な仕事に就いた者の率	-	-	1.3	6.0	-	0.8						
うち県内居住者	-	-	-	-	-	-						
県内居住率	-	-	-	-	-	-						
その他総数	1	-	8	1	50	32						
その他の率	1.3	-	10.7	1.2	18.8	12.7						
うち県内居住者	-	-	5	1	18	24						
県内居住率	-	-	62.5	100.0	36.0	75.0						

注1)医学部卒業者のうち臨床研修医については、「就職者総数」に含む。

(2) 就職者の産業別就職状況を見ると、製造業が400人（18.0%）で最も多く、次いで医療、福祉332人（15.0%）、卸売業、小売業328人（14.8%）、金融業、保険業183人（8.3%）の順となっている。また、前年に比べそれぞれ0.4ポイント上昇、2.0ポイント上昇、1.7ポイント上昇、1.1ポイント低下となっている。

県内就職者を産業別で見ると、医療、福祉が175人（29.8%）で最も多く、次いで卸売業、小売業79人（13.5%）、金融業、保険業55人（9.4%）、製造業と教育、学習支援業がそれぞれ52人（8.9%）の順となっている。また、前年に比べそれぞれ5.9ポイント上昇、0.4ポイント低下、0.5ポイント低下、2.8ポイント低下、1.4ポイント上昇となっている。

図4 産業別就職状況の推移（大学）

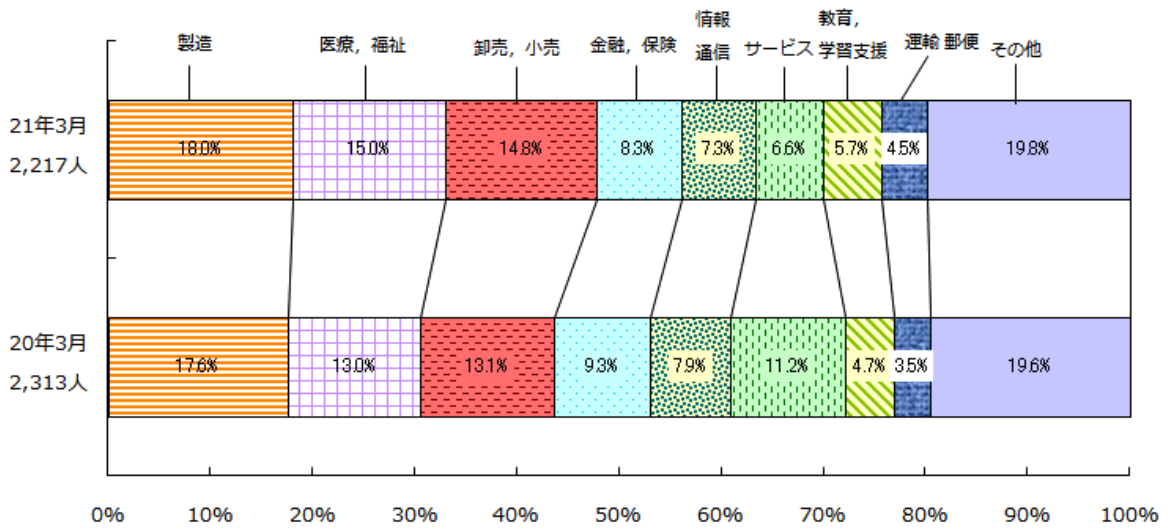


図5 産業別県内就職状況の推移（大学）

